

あなたの疑問・質問にお答えします

図書館に関する

素朴な疑問コーナー

Q & A  
小笠原 祥子

## CiNii Articles(日本の論文をさがす)と 日外Web Service MAGAZINEPLUS

**Q** : 前号のCiNii Articles (日本の論文をさがす) とCiNii Books (大学図書館の本をさがす) で国立情報学研究所が作成しているそれらから、国内で出版されている図書や論文のタイトルが、著者、またはキーワードからすぐわかることを理解しました。その折に図書館データベースの「雑誌記事・論文関連」には、日外 Web Service MAGAZINEPLUSがあると記されていました。これについて教えてください。

**A** : どちらも雑誌の論文をさがせるデータベースで、図書館ホームページの **データベース** を開いて「雑誌記事・論文関連」を開くとあります。アクセスはCiNii Articlesはフリーアクセスで、MAGAZINEPLUSは学内のみの利用です。本文へのリンクはCiNiiで表示されます。(京都外国語大学の学内のパソコンでは、学外からつながらない本文へも一部つながります。)

両方とも収録対象は、国立国会図書館の「雑誌記事索引」に加えて、さらに多くの大学紀要、一般雑誌を収録しています。MAGAZINEPLUSには約1万冊の図書も収録しています。両方のデータベースを確認することをお勧めします。また、国立国会図書館のNDL-OPACでは検索結果が図書と雑誌記事が混合して表示され、図書は幅広く収録されています。

**Q** : 論文の探し方はわかるのですが、その論文の入手について、CiNiiにオープンアクセスや機関リポジトリという本文へのアクセスがないとき、本学に該当の雑誌を所蔵しているということはわかるのですか。

**A** : CiNii Articlesでは、リストから該当する論文を開けると明細が表示されその中の **CiNii Books-大学図書館でさがす** を開けると所蔵する大学図書館が表示されます。学内のパソコンからでは、京都外国語大学附属図書館がはじめにできます。学外のパソコンからは、地域指定で京都を選んでください。ここでわかるのは雑誌を所蔵しているということだけで、該当の出版事項(巻・号、出版年月)の確認は京都外国語大学附属図書館 **OPAC** から掲載されている巻・号があるかを確認してください。

MAGAZINEPLUSは、詳細画面で本学が所蔵しているものには京都外国語大学 OPAC というリンクがあります。いずれも OPAC に該当の雑誌の画面が表示されますのでそちらを開くと巻・号の所蔵がわかります。本学に所蔵がないときは、カウンターで尋ねてください。他大学への利用は図書館を通してください。

**Q** : では、CiNii Articles と日外Web Service MAGAZINE PLUSを両方みってみるとよくわかるのですね。

**A** : とりあえずみってみると機能がよくわかります。両方みて国立国会図書館NDL-OPACの、図書と雑誌記事の混合したリストも、さらにみってみてはいかがでしょうか。

おがさわら しょうこ (情報サービス課長)